

もいのにぎわい通信

2014 年 5 月 17 日 定例活動報告

日時：2014 年 5 月 17 日（土）9：00～15：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 22～26℃ 湿度 39% 風向 西南西 風速 5m

参加者：43 人：子ども 19 人、大人 24（内小山町・土地改良区 3 人）

■活動

9:00 スタッフ集合 植樹祭準備

植樹苗：ヒノキ（10）ブナ（5）被爆アオギリ（5）キウイ（2）他（20）計 40 本程度

苗木と道具の配置（支柱：白い印）

9：20 受付 参加費（一般子ども 150 円/大人 300 円）※会員は小学生 100 円

30 植樹会場に移動（東急ゴルフ場側の松林下の斜面）

35 開会

挨拶：千葉市板倉大椎土地改良区理事長 橋本 泉様

あすみが丘国際交流理事長 中原 寛治様

45 グリーンウェイブの意義について 緑の環・協議会理事長 金井 章男

9：50 ヒノキ（10）苗木の植え方の指導 堆肥を入れて植える

カウントダウン：森もりあそび隊 石阪 大貴、中桐 陸斗

10：00 水やり（世界中で現地時間 10：00 に行います）

紹介：(株) オーク情報システム 岩田様、喜多様

セブンイレブン記念財団

10 集合写真

10：15 第 1 グループ：ブナ（5）被爆アオギリ（5）アキグミ（2）・・・腐葉土、堆肥、赤土粘土を混ぜて植える。

第 2 グループ：池の周辺 セブンイレブン記念財団提供の苗木（13）他・・・腐葉土、堆肥を混ぜて植える。

10：45 休憩

11：00 作業再開

11：30 サツマイモ畑にマルチを敷く

森もりあそび隊は、まきまきパンを焼く

12：00 昼食

13：00 サツマイモの苗植え

簡易水槽のブルーシート張替

ワラビ採り

14：30 片付け

アオギリの里親になってもらふ

15：00 解散

■活動報告

当地で行われているグリーンウェイブ植樹祭も今年で 5 回目となります。また、今日は五月晴れの好天に恵まれた植樹祭日和となりました。

今年は、セブンイレブン記念財団からブナ 5 本をはじめ 10 種類、計 20 本をご提供いただきました。その他、会で購入したヒノキ 10 本とキウイ 2 本、里親になって育てていただいた被爆アオギリ 5 本やコナラ、マテバシイ、ナンテン、ナンキンハゼ、ムクゲなどの花木も含め約 40 本を植樹しました。

植える場所は、4 月の定例会で打合せをしてありましたが、苗木の種類や特性などを考慮しながら数日かけて準備をしてきました。毎年恒例になっていてもグリーンウェイブは、参加者が一体となって行う特別なイベントです。

今回はじめて参加された 5 家族の皆さんや市川、船橋方面からの皆さんも現地に到着しました。植樹祭会場に参加者全員が集まり開会です。

始めに地権者である、土地改良区理事長の橋本さんから活動地の経緯と観音地 (2.2 h a) 周辺に広がる水田 (30 h a) の水源涵養林を担っていることやあすみが丘交際交流理事長の中原様からは、周辺の貴重な森を末永く育てて行きたいとのご挨拶がありました。

緑の環・協議会の金井理事長からはグリーンウェイブの意義について「国連のグリーンウェイブ運動で植える 1 本の苗木が地球規模の活動に参加している。」との説明がありました。

最後にヒノキの苗木の植え方について橋本さんから指導を受けました。ヒノキは、神社、仏閣、など 45 年経つと家の柱として使われるそうです。

早速、参加者で残りのヒノキの苗木を時間までに植えることにしました。9:59 分 50 秒になり石阪大貴君 (小 6)、中桐陸斗君 (小 6) の二人がカウントダウンして、一斉にジョーロで水を掛けました。前日に入念な時計合わせをしてくれていたとの事。お蔭で 10 時ちょうどに発信できました。

参加者は、植樹の記念に自分の名前を書いたプレートを支柱にかけました。

毎年、グリーンウェイブ活動にご協力いただいている (株) オーク情報システムの岩田様、喜多様より「子や孫の代まで木を育てる活動が続けていかれることを願っています。」と感想をいただきました。また、セブンイレブン記念財団よりご提供いただいた苗木の経緯や樹種などを事務局の星野よりご紹介をしました。

その後、休憩を挟んで 2 つのグループに分かれて植樹を行いました。燦々とした陽ざしに暑さも加わりましたが、参加者が一人 1 本の木を植え終えたという達成感と充実感がありました。

午後予定にしていたサツマイモ畑のマルチを敷くのを橋本さんと萱野さんが手伝ってくれました。野菜作りの本には載っていない一人でマルチを敷く方法など、実践的なやり方を伝授してもらいました。そんな中、森もりあそび隊は、釜戸を囲んで賑やかにまきまきパンを焼き始めていました。

テントやタープの中で焼きあがったまきまきパンとお弁当を採った後、150 本のサツマイモの苗植えをしました。また、最近水漏れがして来た簡易水槽のブルーシートの張替作業も行いました。

まず、残った水をバケツと一輪車を使い池に移動し、カエルやオタマジャクシも池に移しました。その後破損したブルーシートの上に新しいブルーシートを掛け、ブルーシートの間の空気を抜き、板で固定して完了。最後に作成者で記念写真を撮りました。また、親子参加者の皆さんには、森の恵みのおすそ分けになればとワラビ採りのプチ体験をしてもらい、希望する方へ被爆アオギリの里親のお願いをしました。子どもたちの方は、ツリーハウスやハンモックに興じていましたが、名残惜しそうに

挨拶をして解散となりました。

お陰様で、皆様のご協力で予定通り活動を終えることができました。心よりお礼申し上げます。

当地は、山砂採取跡地で木が育つには不適な土壌と専門家のご指摘がありました。ですが、少しずつ土壌改良を重ね 2008 年 3 月にクロマツやコナラを植え、2010 年 3 月にアカマツを植えました。今では、青々として競うように元気な新芽を伸ばしています。今回初めて植えたヒノキやブナが加わり樹種も豊富になりました。手入れをすることにより数年後には、コンパクトですがパッチワークのような里山の景色が観られることでしょう。

(記録：星野静枝)

.....

■森もりあそび隊

まきまきパン

グリーンウェイブの植樹がひと段落ついたころ、子ども達はまきまきパンの串にソーセージをさしてパン生地をまきつけるところから始めました。

森でするまきまきパンは 3 回目ですが、今回のグッドアイデアは串にする森でとれたシノダケの先をナタでソーセージをさしやすく竹串のようにしたこと！！

20～30 本あったので最後の方は竹串職人のよう・・・

釜で 4～5 人ずつ囲んで焼き始めましたが、なかなか膨らまず燻製のようになっていくパンを見かねてお父さん二人が鍋奉行ならず火加減奉行となりどんどんまきをくべて火柱が見えるぐらいの火力に！するとパンはいっきに膨らみ始めました。パンを焼くときは赤い炎の中だとすぐ焦げてしまうので弱火で始めたけれども、しっかりとした火力がないとパンが膨らまないことがわかりました。パパさんたち次回もよろしくお願いします。

パンは半熟が好きといていた子もいましたが、しっかり焼いた方がいいかな～

今回はパン生地を多く作ってきたので今まで食べられなかった大人も初チャレンジ。結構苦戦しました。

森での子どもたちのあそび

日差しの強い一日だったのでタープの下と水辺が大人気でした。

今回はハンモックのかけているパーゴラにもタープで日陰を作ったのでハンモックはつかっていない時がないぐらいの人気ぶりでした。大人は日陰のハンモックで寝そべりながら本を読むのが夢だけどなかなかかなわず(>_<)。

休憩所のタープの下では砂でダムを女の子たちが作り、水を流してあそんでいました。

簡易水槽のブルーシートの張り替えのときは水であそべるとあって子どもたちが集まる集まる。中にいた小さなおたまじゃくし（かえるのおたまじゃくしの中でもちいさいのはヒキガエルのおたまじゃくしで～す）の救出作戦に燃えていました。最後の泥をブルーシートごと池に移したとき子どもたちが泥の中から大きなウシガエルを一匹発見！！6 年生の男の子と 4 年生の女の子が握りしめて大事にいろいろ連れて歩き、大きなカエルがダメな子からの叫び声があちこちであがっていました。

調べるとウシガエルはオタマジャクシの期間が 2 年間！簡易水槽な中で 2 年間頑張ってるのだのかな～。私も触れなかったけど・・・よくぞ元気に大人になったとほめてあげたい気分です。

(記録：和田みさ子)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、6月28日（土）（雨天時6月29日（日））に行います。

千葉県環境学習アドバイザーの横田先生と小山の森の自然観察会や除草作業に畑の草取りを行いますのでよろしくお願いいたします。



集合写真



植樹祭開始



橋本さんの話を聞く参加者



来賓あいさつ



「グリーンウェイブ」分かったかな？



カウントダウンしてくれる 6 年生を紹介



ヒノキの植え方指導



斜面にヒノキを植える



来賓紹介



アオギリの植樹



お母さん植樹は初めて？



池の周りに花木を植える



僕だってお手伝い



子ども達が何か発見？



苗木がグズに負けないように



棚に登って手伝うよ。さすが男の子



いつも大人気のハンモック



ハンモックは楽しいな！



サツマイモ畑にマルチを敷く



マルチをひとり敷くやり方



まきまきパンは火加減が大事



火のそばは熱いよね



美味しそうに焼けました。



テントの中で過ごす参加者



来年はキウイ棚の下で・・・。



サツマイモの苗植え



サツマイモ苗に水やりのお手伝い



天水池は渴水ぎみ



子どもと大人でオタマジackson救出



ブルーシートの張替



ビニールプールのようね



完成記念写真



山野草採れたよ！